

▼長野の会社で鉄骨
崩れ、男性社員骨折

10日午後3時半ごろ、長野市篠ノ井石川の鉄骨業「吉川製作所」の敷地内で鉄骨が崩れ、社員の西沢昭徳さん(75)が右脚の大腿(だいたい)骨を折る重傷を負った。長野南署によると、西沢さんが運び終えた鉄骨の束の近くにいたところ、束の一つが崩れ落ちた。同署が原因を調べている。

2016.2.10